

未来

NOZOMI

発行*福寿園をはぐくむ会本部事務局
愛知県田原市六連町神ノ釜9-3
TEL (0531)27-0008/FAX (0531)27-0828



新年のご挨拶



福寿園をはぐくむ会「未来」

会長 小久保 三夫

新年あけましておめでとうございます。
会員の皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。
また、日頃より当会の運営に温かいご理解とご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、元日の能登半島地震や各地での異常気象による災害が相次ぎ、多くの方々が被災されました。自然災害の脅威を前に、改めて地域の絆や助け合いの大切さを実感する年となりました。また、国内外での急激な社会情勢の変化は、福祉の在り方にも新たな視点を求めているように感じます。これまで「助け合い」や「支え合い」を中心に据えてきた福祉の考え方が、これからはさらに広い視野での社会参加や、多様な価値観を尊重する方向へと進化していくかもしれません。

そのような中、当会では、東三河地区で5年ぶりとなる社会還元事業「第6回福祉の心をはぐくむ集い」を開催し、株式会社コトモファーム代表取締役の齋藤秀一様を講師にお迎えして福祉講演会を実施いたしました。また、東三河地区、豊田地区、知多地区の小学生を対象に行った「福祉の心」絵手紙活動では、3地区合わせて6,000通を超える心温まる作品をご応募いただきました。この活動にご協力いただいた小学生の皆様や、学校、行政関係の皆様には深く感謝申し上げます。

さらに、今年度は福寿園の夏祭りや秋の地域交流行事がコロナ禍以前と同じ規模で開催されました。当会もこれらの行事に後援協力し、地域の皆様や子どもたちが楽しんで参加される様子を再び拝見できたことを大変うれしく思います。これもひとえに、会員の皆様をはじめ、私どもの活動を支えてくださる地域の皆様のおかげで支えられていると深く感謝申し上げます。

今年も「福祉の心」を広める活動を続け、地域福祉を支える福寿園のサポートとして、その取り組みを応援していきたいと思っております。

田原市

令和6年度 「福祉の心」絵手紙 受賞作品紹介

地区	応募作品数
渥美半島	2,881通
豊田市	2,526通
武豊町	666通
計	6,073通

今年度も「福祉の心」絵手紙の作品募集が行われ、渥美半島、豊田市、武豊町の各小学生から計6,073通の作品のご応募をいただきました。

どの作品も児童さんの個性と温かみを感じられるものばかりでした。

厳正な選考の結果、愛知県知

事賞、愛知県議会議長賞、愛知県教育委員会賞、各市町の市町長賞、議会議長賞、教育委員会賞、社会福祉協議会会長賞、他各賞を決定させていただきました。

渥美半島は「第6回福祉の心をはぐくむ集い」、豊田市はみなみフエスタ2024（みなみ福寿園で開催）、武豊町では第3回

くすフエスタ2024（くすのきの里で開催）で表彰式を行い、受賞者の皆様に賞状と副賞を贈呈させていただきました。

なお、受賞作品集は福寿園の各施設の窓口にもございますので、ぜひ、ご覧ください。



絵手紙選考の様子

愛知県知事賞



濱田 倅心さん(中山小5年)

田原市長賞 低学年の部



眞木 健誠さん(童浦小2年)

田原市長賞 高学年の部



白谷 敦志さん(清田小4年)

【低学年の部入賞者】

- 田原市議会議長賞
- 田原市教育委員会教育長賞
- 田原市社会福祉協議会会長賞
- 福寿園をはぐくむ会会長賞
- 社会福祉法人福寿園理事長賞

- 岡 俊輔さん(衣笠小3年)
- 古田 航大さん(田原中部小1年)
- 篠塚 祥斗さん(伊良湖岬小1年)
- 白谷 春実さん(清田小1年)
- 小久保 藍さん(高松小3年)

【高学年の部入賞者】

- 田原市議会議長賞
- 田原市教育委員会教育長賞
- 田原市社会福祉協議会会長賞
- 福寿園をはぐくむ会会長賞
- 社会福祉法人福寿園理事長賞

- 中村 日鞠さん(伊良湖岬小6年)
- 田中 瑠衣さん(亀山小4年)
- 槌本 陽菜さん(田原南部小4年)
- 江頭 陽生さん(童浦小4年)
- 畑下 桜愛さん(亀山小6年)

福寿園の 夏祭りに協賛

今年度も福寿園の各施設で夏祭りや納涼大会が行われました。

ご家族、ボランティアの方々協力もいただきながら、多くの地域の皆様も参加され、大いに賑わいました。

福寿園をはぐくむ会「未来」からも毎年恒例となりました協賛品での協力をさせていただきました。

はぐくむ会オリジナルのうちわ、クールタオルは子どもたちに好評で夏祭りを少しでも盛り上げるお手伝いできたと思います。



武豊町

【低学年の部入賞者】



むかいざわ の ゆ
向澤 希優さん(衣浦小6年)

武豊町議会議長賞
武豊町教育委員会教育長賞
武豊町社会福祉協議会会長賞
福寿園をはぐくむ会会長賞
社会福祉法人福寿園理事長賞

岡田 悠那さん(富貴小3年)
中島 恵成さん(緑丘小2年)
種村 悠月さん(衣浦小3年)
佐原 伊純さん(緑丘小1年)
石黒 菜菜さん(衣浦小3年)

【高学年の部入賞者】



きのした あお と
木下 碧人さん(武豊小3年)

武豊町議会議長賞
武豊町教育委員会教育長賞
武豊町社会福祉協議会会長賞
福寿園をはぐくむ会会長賞
社会福祉法人福寿園理事長賞

岡村 友愛さん(衣浦小5年)
市野 夏菜さん(武豊小6年)
森下 紗那さん(富貴小5年)
森下 莉衣さん(武豊小6年)
坂本 茉白さん(武豊小6年)



せ の ぐち しゅうえい
瀬之口 将瑛さん(緑丘小6年)

愛知県教育委員会賞

武豊町長賞 低学年の部

武豊町長賞 高学年の部

豊田市

【低学年の部入賞者】



おぼら まい
小原 母梓さん(竹村小5年)

豊田市議会議長賞
豊田市教育委員会賞
豊田市社会福祉協議会会長賞
福寿園をはぐくむ会会長賞
社会福祉法人福寿園理事長賞

石塚 紗良さん(四郷小3年)
税所 怜楓さん(寿恵野小3年)
畔柳 姫華さん(寿恵野小3年)
岡本 憲人さん(土橋小2年)
鈴木 虹心さん(挙母小3年)

【高学年の部入賞者】



こいけ おと か
小池 乙加さん(竹村小3年)

豊田市議会議長賞
豊田市教育委員会賞
豊田市社会福祉協議会会長賞
福寿園をはぐくむ会会長賞
社会福祉法人福寿園理事長賞

倉田 莉聖さん(朝日小5年)
内藤 千結さん(大林小4年)
内山 鈴音さん(寿恵野小6年)
安藤 悠士さん(井上小6年)
福田 理奈さん(竹村小6年)



やました ゆうり
山下 友里さん(挙母小4年)

愛知県議会議長賞

豊田市長賞 低学年の部

豊田市長賞 高学年の部

「福寿園をはぐくむ会」入会のご案内

この会は、福寿園のネットワークを通じて、社会福祉の進展に寄与したいと考える有志の集まりです。会の活動を通じて「福祉」をはぐくみ、「福祉の心」を大切に守っていきたいと思います。

どうか多くの方々はこの趣旨をご理解いただきご賛同賜りますようお願い申し上げます。

福寿園をはぐくむ会「未来」
会長 小久保三夫

※入会についての詳細は右記事務所までご連絡下さい。

事務所

◆本部および東三河地区連絡事務所

社会福祉法人福寿園本部内
〒441-3413 田原市六連町神ノ釜9-3 TEL(0531)27-0008
特別養護老人ホーム渥美福寿園内
〒441-3618 田原市中山山町一膳松1番地93 TEL(0531)34-6688

◆豊田地区連絡事務所

特別養護老人ホーム豊田福寿園内
〒470-0376 豊田市高町東山7番地46 TEL(0565)45-8880
特別養護老人ホームみなみ福寿園内
〒470-1206 豊田市永覚新町5丁目194 TEL(0565)24-8888
特別養護老人ホームひまわりの街内
〒473-0911 豊田市本町本電48 TEL(0565)51-0880

◆知多地区連絡事務所

特別養護老人ホーム武豊福寿園内
〒470-2521 知多郡武豊町大字東大高字鎮守33-2 TEL(0569)72-8811
特別養護老人ホームくすのきの里内
〒470-2309 知多郡武豊町梨子ノ木475番地 TEL(0569)74-1688
特別養護老人ホーム東海福寿園内
〒477-0033 東海市中ノ池3丁目1-9 TEL(0562)39-2288

福祉の心をはぐくむ集い



齋藤秀一様の講演

第6回 福祉の心をはぐくむ集い

令和6年11月4日、田原文化会館文化ホールにて、東三河地区社会還元事業「福祉の心をはぐくむ集い」を開催しました。

オープニングでは、地元成章高等学校吹奏楽部の皆さんがマツケンサンバや昭和歌謡のメドレーを披露し、軽快な演奏が会場を明るく盛り上げました。観客の手拍子に包まれ、温かく活気に満ちた雰囲気ですタートしました。

第1部では、「福祉の心」絵手紙・作文表彰式を行い、小学生・中学生から寄せられた感性

豊かな作品を表彰しました。絵手紙部門では愛知県知事賞をはじめ、田原市長賞など各賞の受賞者が表彰され、愛知県より高齢福祉課長の櫻井様、田原市より山下市長様、中神市議会議長様、伊藤教育長様、田原市社会福祉協議会の山田会長様から各賞が授与されました。また、5年ぶりに再開した作文部門においても同様に受賞者が表彰され、受賞者より優秀作品を朗読していただきました。

続く第2部では、株式会社ネットアーツおよび株式会社ココトモファーム代表取締役の齋藤秀一様をお招きし、「誰ひとり取り残さない居場所を創る」というテーマで福祉講演会を実施しました。齋藤様は不登校だった少年時代の経験を糧に、IT企業を起業し、農業と福祉を結びつけた取り組みを通じて、障がいのある方々に適した働く場を創出するなど、地域社会に貢献されています。講演では、農福連携やそれぞれの障がいの特性を活かし、事業の第六次産業化への取り組みについても話しされました。持続可能な地域創生の可能性や、一人ひとりの特性を尊重する社会づくりの大切さについて語られ、その熱意に大変感銘を受けました。

今回の集いでは、小学生の絵手紙

成章高校吹奏楽部によるオープニングアクト



表彰から福祉講演会を通じ、世代や障がいの有無を超え、地域の多様性を尊重する大切さを改めて実感しました。

これからも地域の皆さまとともに思いやりの心を広げ、福祉の輪をつなげていきます。